



美濃路街道
美濃路は、東海道の宮宿(名古屋市熱田)から、中山道の垂井宿までの約57.5kmの街道です。徳川家康が、関ヶ原合戦後に凱旋の帰路としてこの路を通ったことから、「吉例(きちれい)街道」とも呼ばれました。交通量も多く、大名行列や朝鮮通信使、琉球使節などにも利用される重要な脇街道でした。この歴史とロマンのある美濃路は、当市を東西に通過しており、特に羽島市北部(小熊町・足近町)の境界を流れる境川堤防の桜並木は見事です。また、平成16年12月には(一社)日本ウォーキング協会主催の「美しい日本の歩きたくなるみち500選」(国土交通省後援)に、「はしまの美濃路」が選ばれています。

美濃路周辺ガイド

おこし 起渡船場石燈台 **マップ D-4**

この石燈台には漢詩が刻まれており、口碑によると、夜渡船で難儀をした竹鼻出身の力士が、油代として田二反を併せて寄進したそうです。

太神宮と秋葉社 **マップ A-3**

堤防上の右手に大きな紅葉の木があり、その下に太神宮と刻む石燈明と秋葉社がまつられている。

西方寺 **マップ B-4**

羽島市で最古の寺。もと太子堂でしたが、後に天台宗、さらに13世紀の初めに浄土真宗に改められました。

その他寺社

はっけんじんじや 八剣神社 **拡大マップ**

天正9年(1581)、竹ヶ鼻城の鬼門除けとして城主不破源六広綱が現在の地に遷座しました。八剣神社の例祭として、5月3日(本案)には竹鼻まつりが行われ、山車が奉芸され曳行されます。6月30日には、半年分の罪や汚れを払い清め、無病息災を願う「みそぎ神事」が行われます。

場所：羽島市竹鼻町3298-1

竹鼻別院 **拡大マップ**

境内には樹齢300年以上の「竹鼻別院のフジ」があり、4月には美濃竹鼻ふじまつりが開催されています。また、江戸時代の治水工事で自刃した幕臣、御小人目付竹中伝六の墓(県文化財)があります。

場所：羽島市竹鼻町2802 ☎058-392-2379

ほんがくじ 本覚寺 **拡大マップ**

竹ヶ鼻城主歴代の菩提寺。本堂に描かれている絵天井「雲龍」は県重要有形文化財に指定されており、幕末の大和絵師浮田一蕨育が勤王の志士として、隠棲しながら描き上げたものです。

場所：羽島市竹鼻町2434-1 ☎058-391-5453

美濃竹鼻 まちなか寺社巡り スタンプラリー

ウォーキングを楽しみながら、竹鼻町の歴史に触れてみませんか? 「美濃竹鼻まちなか寺社巡り」は、竹鼻町にある寺院や神社を巡るスタンプラリーです。すべてのスタンプを集めると、市内一部店舗で特典が受けられます。

台紙の販売：一枚100円
台紙の販売場所：ぐるっと羽島はしま観光交流センター 営業時間9:00～17:00

拡大マップ

えいしやうじ 永照寺 **マップ C-2**

江戸時代の藩校を尾張から明治6年に移築。本堂は、総ケヤキ・入母屋妻入り・唐破風向拝付き。聖堂建築の数少ない遺構として、岐阜県の文化財に指定されています。

場所：羽島市福寿町平方1372 ☎058-398-2063

大須観音(真福寺) **マップ F-2**

鎌倉時代に建立され、後に徳川家康によって名古屋に移されました。現在の大須観音は昔を偲んで建立された寺で、阿弥陀如来像、銅造聖観音立像が安置されています。

場所：羽島市桑原町大須2759-131 ☎058-398-6578

せいこうじ 清江寺(薩摩義士の墓) **マップ C-3**

清江寺境内に、宝暦治水工事の蹉跎の責任をとって自刃した薩摩義士の3人(瀬戸山石助、平山牧右衛門、大山兵衛)の墓があり、岐阜県の史跡に指定されています。清江寺住職鉄船師が、彼らの死を悼み手厚く葬ったといわれています。

場所：羽島市江吉良町451 ☎058-392-8006

いちじやうじ 一乗寺 **マップ B-2**

源平合戦(1181年)の後、人の泣き叫ぶ声や太刀打ちの音などが聞こえたといわれ、地蔵尊を祀り、この寺を建てて供養したら、その後は止んだそうです。この寺の境内には、たくさんの五輪石が一か所に集めて祀られています。また、秋には、山門前の銀杏並木が哀愁に浸る景観として親しまれています。

場所：羽島市小熊町西小熊4292 ☎058-391-5428

ひらかた きおいじし 平方勢獅子 **マップ C-2**

毎年10月の第2日曜日に、羽島市福寿町平方にある八幡神社で行われる例祭です。呼び物は、天下泰平・五穀豊穡・家内安全を祈願し、春秋の和平安楽を感謝・祝福する行事とし、江戸時代初期より、村人たちの手により守り伝えられてきた「平方勢獅子(県指定重要無形民俗文化財)」です。素朴な勢獅子達が、境内狭しと勇壮に、又、滑稽に舞い踊ります。

場所：羽島市福寿町平方182番地(八幡神社)

さきち 佐吉大仏 **拡大マップ**

佐吉大仏は、「美濃聖人」と称せられた永田佐吉翁によって宝暦9年(1759)に建立された、高さ約5mの青銅の釈迦牟尼仏です。諸国巡礼の旅先で大病にかかった佐吉翁が、神仏に祈り全快したことに対する感謝の気持ちとして建立したとされています。

場所：羽島市竹鼻町209(大仏寺) ☎058-391-5032

永田佐吉翁について

佐吉翁は、江戸時代中期の美濃の国羽栗郡竹ヶ鼻村の出身です。佐吉は慈悲の精神、至高の孝行、匿名で行う数々の社会奉仕など、その徳の素晴らしさにより、地域の尊敬を集めてきました。また、「美濃聖人」と称せられ、二宮尊徳などと同様に、国定教科書に採用された偉大な人物です。佐吉翁の墓は竹鼻町の本覚寺にあり、多くの方がお参りに訪れます。

親孝行、匿名で行う数々の社会奉仕など、その徳の素晴らしさにより、地域の尊敬を集めてきました。また、「美濃聖人」と称せられ、二宮尊徳などと同様に、国定教科書に採用された偉大な人物です。佐吉翁の墓は竹鼻町の本覚寺にあり、多くの方がお参りに訪れます。



えんくう 円空

円空は、現在の羽島市上中町に生まれたとされる江戸時代(1632年～1695年)の修行僧で、洪水で非業の死を遂げた母の供養のため出家して全国を行脚する放浪の旅に出ました。流浪の中で円空は、庶民の幸福を願って、12万体的の仏像を彫刻しました。

西暦	年号	年令	事 項
1632	寛永9	30	美濃国(羽島市上中町)に生まれる。
1661	寛文1	32	この頃、伊吹山での修行を終えて下山したと思われる。
1663	寛文3	34	郡上市美並町の神明神社の神像などを彫る。これが円空仏の初見といわれる。
1666	寛文6	35	青森を経て北海道へ渡り、多数の仏像を彫る。
1671	寛文11	40	奈良法隆寺の巡礼香壇から血脈を受ける。
1674	延宝2	43	二重県志摩市志摩町三蔵寺の大般若経600巻を修復し、その扉に落絵を描く。
1675	延宝3	44	大峰山に入り、役行者像などを彫る。
1676	延宝4	45	この頃、名古屋市中川区荒子観音寺に滞留し、千数百体の仏像を彫る。
1679	延宝7	48	大津園城寺の尊から血脈を受ける。羽島市中観音堂の護法神像を彫る。
1680	延宝8	49	この頃、茨城、群馬などで仏像を彫る。
1684	貞享1	53	関市洞戸・高賀神社に滞留する。
1685	貞享2	54	この頃、飛騨に滞留する。
1686	貞享3	55	羽島市狐穴稲荷神社御神体を彫る。長野県木曽郡等覚寺で仏像を彫る。
1689	元禄2	58	滋賀県の伊吹山や栃木県の日光をめぐり多数の仏像を彫る。関市池尻の弥勒寺を再興する。大津園城寺の尊大僧正から血脈を受け、弥勒寺は園城寺の末寺となる。
1690	元禄3	59	高山市上宝町観音堂で今上皇帝像を彫り背面に「十万仏作已」と記す。
1691	元禄4	60	下呂市金山町で青面金剛神像を彫る。
1692	元禄5	61	関市洞戸・高賀神社で雨乞をする。「円空歌集」を読む。
1695	元禄8	64	7月、弟子の円長に血脈を与える。7月15日、関市池尻の長良川畔において入定する。

なか 中観音堂・羽島円空資料館 **マップ D-3**

全長222cmの「十一面観音像」やその他16体の円空仏を間近に見ることができます。また、円空上人が産湯に使ったといわれる「円空上人産湯の井戸」が隣接しています。

場所：羽島市上中町中526 ☎058-398-6264
開館時間：9時～17時
休館日：月曜日
入館料：大人300円
[団体(30人以上)150円]

中観音堂の伝説

中村観音堂の本尊を彫刻しようとした円空上人は、その用材を長良川の上流地方で入手、「中村行」と記して川に流した。日ならずして、平方村(現羽島市福寿町平方)付近に流れ着いたのを対岸安八郡中村(現安八町)の人々が発見し大勢で自村の方へ引き上げようとしたが重くて少しも動かなかった。しばらくした頃その報を聞いて駆けつけた中島郡中村(現羽島市上中町中)の人々が引き上げた瞬間、何事もなかったように用材は軽々と上がったという。そこで対岸安八郡中村の人々は何も言わずに立ち去った。

ながま 長間薬師寺 **マップ D-3**

本尊である「薬師如来像」をはじめ、9体の円空仏が安置されています。中でも護法神像は、羽島市民会館の壁面に描かれるなど、羽島市を代表する円空仏の1つとされています。

場所：羽島市上中町長間893 ☎058-392-3210
開館日：要事前予約

長間薬師寺の伝説

長間村薬師寺の本尊である薬師如来は、円空上人が在郷中に年老いた乞食がいるのをあわれに思っ、与えたものという。その乞食は、毎日その仏像を背負って歩いてまわっていたが、急にその姿が見えなくなった。そしてそれと同時に、付近を流れる逆川の真菰の茂る川端に毎夜火の玉が出るという噂が広まった。このため村役たちは、青年を集めてその付近を調べさせたところ、真菰の中に薬師像を抱えて死んでいる乞食を発見。火の玉の正体は薬師像から発したものであった。村人たちは驚いて、直ちにその付近を切り拓き御堂を建て薬師像を祀った。御堂の寺号は放光山と定めたが、その後現地に移動し、浄光山と改称した。



四季の彩り

羽島市 観光ガイドMAP

背割堤さくらまつり in はしま

3月下旬～4月上旬



場所：羽島市桑原町小藪（国営木曽三川公園桜堤サブセンター）

美濃竹鼻ふじまつり



毎年5月3日に行われる竹鼻まつりは、竹鼻町にある八劍神社の祭礼で、豪華絢爛な山車が町中を練り歩きます。山車は全部で13輦あり、約半数ずつが隔年交互に曳行されます。山車はきらびやかな大幕・見送り幕をまとい、芸術的にも大変素晴らしいものです。ぜひ一度ご観覧ください。

場所：羽島市竹鼻町3298-1（八劍神社）、竹鼻商店街周辺

大賀ハス園

6月中旬～7月中旬



場所：羽島市桑原町前野（羽島温泉東隣）

美濃竹鼻ふじまつり



「竹鼻別院のフジ」の華麗な薄紫の花が咲き乱れるころ、藤棚の下ではお抹茶・飲食コーナーや、竹鼻町商店街周辺の寺社を巡るスタンプラリーなど各種イベントが行われます。

場所：羽島市竹鼻町2802（竹鼻別院）・御坊瀬戸広場

竹鼻まつり

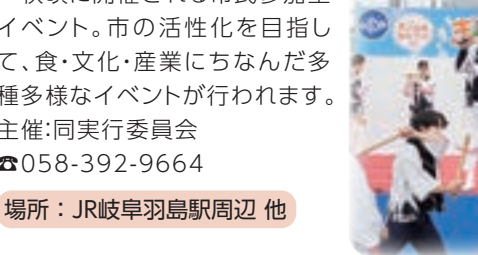


毎年5月3日に行われる竹鼻まつりは、竹鼻町にある八劍神社の祭礼で、豪華絢爛な山車が町中を練り歩きます。山車は全部で13輦あり、約半数ずつが隔年交互に曳行されます。山車はきらびやかな大幕・見送り幕をまとい、芸術的にも大変素晴らしいものです。ぜひ一度ご観覧ください。

場所：羽島市竹鼻町3298-1（八劍神社）、竹鼻商店街周辺

ぎふ羽島駅前フェス

秋頃に開催される市民参加型イベント。市の活性化を目指して、食・文化・産業にちなんだ多種多様なイベントが行われます。



場所：JR岐阜羽島駅周辺 他

羽島美濃菊展



市の花「美濃菊」は気品がある大輪で、丸花弁の珍しい菊として有名です。東海地方独特の品種として愛好家も多く、11月頃には羽島美濃菊展が開催され、にぎわいをみせます。

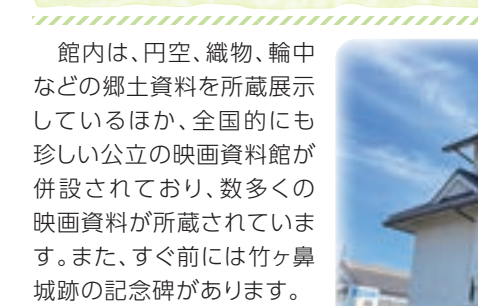
場所：不二羽島文化センター（羽島市竹鼻町丸の内6丁目7）

美濃菊のあらまし

雅やかな大輪美濃菊に改良し、世に送り出した人物である太田正吾翁は、92才で亡くなるまで76年間に渡り品種改良に尽力しました。こうして完成された美濃菊は、優雅な大輪を誇るとともに、大変珍しい丸花弁を有することで有名となり、天皇陛下や皇族をはじめ総理大臣などに献上された名品も多数あります。

場所：不二羽島文化センター（羽島市竹鼻町丸の内6丁目7）

羽島市歴史民俗資料館・羽島市映画資料館



館内は、円空、織物、輪中などの郷土資料を所蔵展示しているほか、全国的にも珍しい公立の映画資料館が併設されており、数多くの映画資料が所蔵されています。また、すぐ前には竹ヶ鼻城跡の記念碑があります。

最後の竹ヶ鼻城主 杉浦重勝

関ヶ原合戦の前哨戦である竹ヶ鼻城の戦いがあったときの城主である杉浦重勝は、部下の裏切りによって東軍に本丸まで攻め入れられたものの、大身槍を携えて勇猛果敢に防戦しました。獅子奮迅の活躍をして敵陣を震え上がらせたものの、最終的には城に火を放ち自刃しました。

場所：羽島市竹鼻町2624-1 ☎058-391-2234

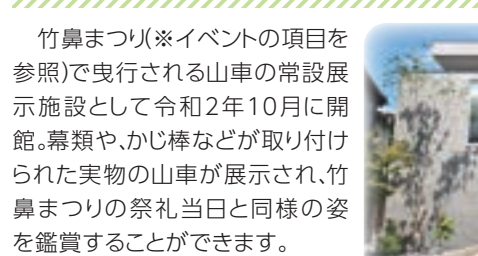
不二竹鼻町屋ギャラリー

竹鼻地区の伝統的な京風町屋の佇まいを残したギャラリー。熊谷守一、前田青郁など著名作家の作品を所蔵。



場所：羽島市竹鼻町2765番地 ☎058-393-0951

竹鼻まつり山車会館



竹鼻まつり（※イベントの項目を参照）で曳行される山車の常設展示施設として令和2年10月に開館。幕類や、かじ棒などが取り付けられた実物の山車が展示され、竹鼻まつりの祭礼当日と同様の姿を鑑賞することができます。

場所：羽島市竹鼻町3062-3 ☎058-392-5115

不二羽島文化センター（羽島市文化センター）



羽島市が文化芸術活動と生涯学習の中核施設として建設したもので、全国に誇れる設備と機能を備え、優れた音楽、舞台芸術の公演はもとより、各種学習活動が展開できる施設です。

場所：羽島市竹鼻町丸の内6丁目7 ☎058-393-2231

ぐるっと羽島 はしま観光交流センター



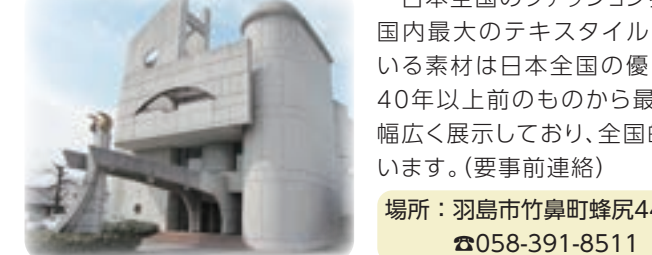
「ぐるっと羽島 はしま観光交流センター」は、羽島市の新たな観光拠点として整備された施設です。「観光交流休憩所」は、観光客の方々の憩いのスペースとなっており、また、明治の土蔵を改修した「観光案内所・体験スペース」では、江戸時代から伝わる木綿織物である「美濃絹」の体験コーナーや、羽島市のお土産が一堂に揃う販売所もあり、市内の観光案内もを行っています。

休館日：年末年始のみ 営業時間：9:00～17:00

場所：羽島市竹鼻町2614番地 ☎058-322-2303

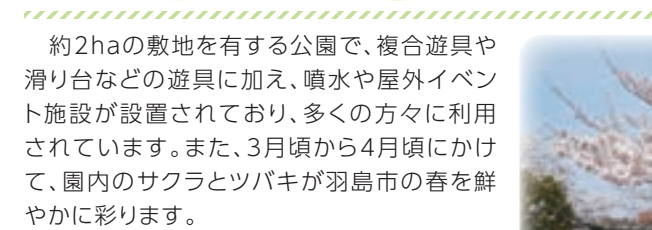
テキスタイルマテリアルセンター

日本全国のファッション衣料用素材を集積した国内最大のテキスタイル資料館です。収蔵している素材は日本全国の優れた開発素材で、過去40年以上前ものから最新のトレンド素材まで幅広く展示しており、全国的にも高い評価を得ています。（要事前連絡）



場所：羽島市竹鼻町蜂尻448番地 ☎058-391-8511

コスモパーク羽島（市民の森羽島公園）



約2haの敷地を有する公園で、複合遊具や滑り台などの遊具に加え、噴水や屋外イベント施設が設置されており、多くの方々に利用されています。また、3月頃から4月頃にかけて、園内のサクラとツバキが羽島市の春を鮮やかに彩ります。

場所：羽島市竹鼻町丸の内6丁目1番地（不二羽島文化センター南）

羽島温泉

神経痛や筋肉痛などに効用がある鉄分を多く含んだ泉質です。天然温泉を毎日入れ替え、充実した温泉成分をかけ流しで堪能いただけます。

場所：羽島市桑原町午南1038-1 ☎058-398-8868

岐阜羽島ガーデンモール



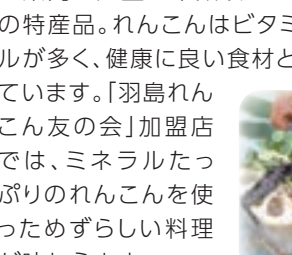
岐阜羽島ガーデンモールは羽島に住む人々と、この地に訪れた人々の流れを融和させた新たな地域コミュニティの場となります。岐阜羽島駅周辺での飲食をお探しなら、ぜひ岐阜羽島ガーデンモールにお越し下さい。

「食」と「運動」と「対話」をテーマにした「複合サイクルステーション施設」です。施設内には①最先端技術のボディケア&疲労回復IPラウンジ②地産地消を大切にしたお料理を楽しむカフェ&レストラン③サイクルツーリズム&レンタサイクルshopの3つの店舗が一体となった施設です。

サイクル：☎058-372-3196 カフェ&レストラン：☎058-372-2773 ボディケア&IPラウンジ：☎058-260-7766

れんこん料理

県内生産量の半数以上を占める羽島市の特産品。れんこんはビタミンCやミネラルが多く、健康に良い食材として注目されています。「羽島れんこん友の会」加盟店では、ミネラルたっぷりのれんこんを使っためずらしい料理が味わえます。



場所：羽島市竹鼻町蜂尻448番地 ☎058-391-8511

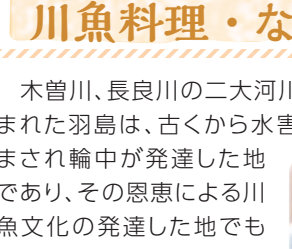
みそぎ団子



羽島市には、古来より「みそぎ団子」という野趣豊かな珍菓があります。毎年6月30日の「みそぎ神事」などの日を中心に市内の菓子屋・餅屋などで売り出され、米粉のダンゴと赤味噌の入り混じった何とも言えない甘辛い素朴な風味が好評を呼んでいます。

場所：羽島市竹鼻町丸の内6丁目1番地（不二羽島文化センター南）

川魚料理・なまず料理



木曽川、長良川の二大河川に挟まれた羽島は、古くから水害に悩まされ輪中が発達した地であり、その恩恵による川魚文化の発達した地でもあります。そのため、なまず、うなぎ、鯉など珍しい絶品川魚料理を味わうことのできるお店が羽島市内にはたくさんあります。

はしまブランド



場所：羽島市福寿町千代田

まつりカレンダー

行事名	開催日
背割堤さくらまつりinはしま	3月下旬～4月上旬
美濃竹鼻ふじまつり	4月中旬～下旬
竹鼻まつり	5月3日
大賀ハス園	6月中旬～7月中旬
円空大祭	8月18日
平方勢獅子	10月第2日曜日
ぎふ羽島駅前フェス	11月ごろ
羽島美濃菊展	11月上旬ごろ

※行事は、中止又は開催日が変わる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

アクセス



新幹線 岐阜羽島駅

●名古屋から10分
●東京から1時間56分
●大阪から52分

高速道路 岐阜羽島I.C.

●名古屋I.C.から26分
●東京から3時間42分
●大阪から1時間50分

名鉄竹鼻線 新羽島駅

●名鉄岐阜駅から27分
●名鉄名古屋駅から46分

一般道

●岐阜市から20分

タクシー

●岐阜羽島バス・タクシー(株)
本社営業所 ☎0120-058-341
岐阜交通東部(株) ☎058-391-2205

●スイトタクシー ☎058-268-2101
ご用命 ☎0584-78-3155

●日本タクシー ☎058-246-1212
ご用命 ☎058-391-5634

駐車場

●羽島こうか駐車場 東駐車場 ☎058-391-4761
西駐車場 ☎058-392-1091

レンタカー

●トヨタレンタリース岐阜新幹線岐阜羽島駅前店 ☎058-394-0580
●Jネットレンタカー岐阜羽島駅前店 ☎058-391-0154

編集・発行 羽島市観光協会

〒501-6241 岐阜県羽島市竹鼻町2614(ぐるっと羽島内)
☎058-322-2303 FAX058-392-7360

（2025.4）

ふるさと納税は羽島市へ！

羽島市は「ふるさと納税」の返礼品に、市自慢の特産品を用意しています。